

令和7年度中間市学校教育重点目標＜概要版＞

【資料2】

【現状と課題】

社会が急激に変化し、将来を予測することが困難な時代を生きていく子供たちには、持続可能な社会の担い手として、その多様性を原動力としながら、個人と社会の成長につながる新たな価値を生み出していく力が求められます。そのためには、学校教育そのものが既存の価値観や考え方を踏まえつつ、様々な変化に積極的に向き合い取組を見直していく必要があります。

これらの状況を踏まえ、中間市では、以下の5点を重点目標として、学校教育のさらなる充実に努めてまいります(朱書きは最重点目標)。

教育目標

未来を切り拓く力をもつ子供を育てる学校教育の実現を目指して

5つの重点

★確かな学力

★豊かな心

★健やかな体

★特別支援教育

★信頼される学校

確かな学力

基礎的・基本的な知識及び技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、主体的に学ぶ態度の育成のために、学級経営と授業の充実に図ります。

- 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業展開と確かな学力(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性等)の育成
- 学力向上の基盤となる「安心して学べる環境づくり」と「子供主体の授業づくり」の推進
- 小中学校の連携及び家庭との連携
- 少人数指導や習熟度別学習指導など個に応じた多様な教育の推進
- ICT機器の活用を推進し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた個別最適化された教育の実現
- ALTを活用した発達段階に応じた外国語教育の充実
- キャリアステージに応じた実践的指導力の向上を目指した研修の充実

豊かな心

自発的・主体的に成長し発達する過程を支える生徒指導を推進し、いじめや不登校を生まない学校づくりの推進に努めるとともに、自尊感情と豊かな心を育むために、道徳教育及び人権教育の充実・深化を図ります。

- 一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長、社会的資質・能力の発達自己実現への支援と生徒指導の推進
- 生徒指導の視点を生かした授業づくりと安全安心な風土の醸成
- SC・SSW・各種アセスメント等を活用した深い児童生徒理解
- 不登校を生まない取組と学校及び適応指導教室における支援の充実
- 関係機関等と連携したいじめを生まない・許さない学校づくり
- 組織的に生徒指導上の問題に取り組む組織体制の確立と機能の強化
- 全教育活動を通じた道徳教育の充実
- 人権尊重の視点に立った学校づくり
- 情報リテラシー・情報モラルの育成
- キャリア教育及び読書活動の充実

健やかな体

健康教育及び食育の充実と体力づくりを推進し、児童生徒の健康・体力の増進に努めます。

- 新体力テスト等の効果的・積極的な活用と組織的な体力向上の取組の推進
- 「生きる力」の基盤となる心身ともに健やかな児童生徒の育成のための健康教育の充実
- 望ましい食習慣を身に付ける「食育」の推進と学教給食の充実
- 薬物乱用防止のための指導の充実
- 判断力や行動力を高める校区の実情に応じた実践的な防災教育の推進
- 「中間市部活動方針」に則った適切な部活動の実施及び休日の部活動の地域展開の推進と環境整備の充実

特別支援教育

障がいのある児童生徒に適切な学びの場を提供するとともに、特別な支援を必要とする児童生徒の教育の充実・深化に努めます。

- 特別支援学級及び通級指導教室における学習指導の充実と支援員の効果的な活用
- ICT機器を活用した個別最適化された教育の実現
- 巡回による指導の実施に向けた取組の推進
- インクルーシブ教育システムの確保及び合理的配慮の提供のための合意形成と児童生徒への学習指導及び支援の充実
- 特支Co・SC・関係機関等と連携した組織的な取組の推進と研修の充実
- 「個別的教育支援計画・指導計画」の確実な作成と活用
- 学校・行政・保育園・幼稚園・関係機関等が連携した教育相談体制の充実

信頼される学校

信頼される学校づくりを推進するとともに、教職員の専門性及び実践的指導力を高める人材育成の取組の充実に図ります。

- 福岡県教員育成指標を踏まえたキャリアステージに応じた組織的な人材育成の推進
- 今日教育課題に応じた研修の充実と校内研修への積極的な支援
- 教職員の人権感覚や規範意識を向上させるための研修等の充実
- 風通しのよい職場づくりのための管理職への定期的な研修や各種研修会の実施
- 「中間市教職員の働き方改革取組指針」に基づいた業務改善の推進(※校務支援システムの導入・活用に向けた取組の推進)
- 地域の教育資源(ひと・もの・こと)を積極的に活用した教育活動の充実
- 関係機関・組織と連携し、学校・家庭・地域社会が一体となった安全安心かつ特色ある学校づくりの推進